

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校 統合準備会(第8回) 要点記録

開催日時	平成21年3月5日(木)午後6時~午後7時20分		
会場	光が丘第一小学校 会議室		
出席者	委員	細谷勝、齋藤栄子、野村隆久、佐藤洋、岡本由佳、庄司幸、菅野幸子、谷口深雪、長瀬あつみ、川澄吉広、石井秀夫、上倉れい子、本橋和三、三澤ちづ子、岡子祐子、松本智子(敬称略)	
	その他	学校教育部長	
	事務局	新しい学校づくり担当課	
傍聴者	1人		
案件	1 統合新校の校名の選定について 2 その他		

1 統合新校の校名の選定について

会長

前回の協議において、各委員が、応募のあった校名案の中から統合新校の校名にふさわしいと思うものを5件以内で選び、事務局へ提出することとなっていた。本日は、各委員から提出された校名候補をもとに協議したい。事務局から説明してもらう。

〔統合新校の校名候補の投票結果について、事務局から報告〕

【概要】

(1) 光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会では、19名の委員から提出があり、28件の校名候補が挙げられた。

	学校名(よみがな)	件数		学校名(よみがな)	件数
1	光が丘(ひかりがおか)	17	10	光が丘大門(ひかりがおかだいもん)	2
2	光が丘四季の香(ひかりがおかしきのかおり)	6	11	桜(さくら)	1
3	四季の香(しきのかおり)	4	12	四季の丘(しきのおか)	1
4	光が丘桜(ひかりがおかさくら)	4	13	四季の光(しきのひかり)	1
5	四季の香(しきのか)	3	14	大門(だいもん)	1
6	光が丘西(ひかりがおかにし)	3	15	高松第二(たかまつだいに)	1
7	光が丘緑(ひかりがおかみどり)	3	16	なかよし	1
8	光の橋(ひかりのはし)	3	17	花時計(はなどけい)	1
9	大門山(だいもんやま)	2	18	ぴかぴか	1

19	ひかり	1	24	光が丘第九(ひかりがおかだいきゅう)	1
20	光が丘青空(ひかりがおかあおぞら)	1	25	光が丘大門山(ひかりがおかだいもんやま)	1
21	光が丘大空(ひかりがおかあおぞら)	1	26	光が丘にここにこ(ひかりがおかにここにこ)	1
22	光が丘元気(ひかりがおかげんき)	1	27	光が丘にじのはし(ひかりがおかにじのはし)	1
23	光が丘四季(ひかりがおかしき)	1	28	光のまち(ひかりのまち)	1

(2) 他の統合準備会

他の統合準備会も協議の結果、各委員が応募のあった校名案の中から5件以内で選ぶこととなり、以下のとおり絞り込まれた。

光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会：34件

光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会：36件

光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会：30件

〔第7回統合準備会における校名の統一性・関連性に関する意見について、事務局から報告〕

【概要】

(1) 光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会

- ・「東西南北」を使うなら、方角のとらえ方が各々異なるので、相互の調整が必要だ。
- ・4校で名称の調和がとれるよう調整して、良い校名に決まるよう望んでいる。
- ・統一性を意識しながら応募した人の考えも尊重して、校名を検討したい。
- ・統一性をとるかどうかは別として、統合準備会相互の調整は、多少なりとも必要だと思う。
- ・協議の結果として校名に「光が丘」がつくならいいが、最初から「光が丘」をつけることを前提に検討すべきではない。

(2) 光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会

- ・「東西南北」の校名で統一をとるなら、学校の位置と方角をどう合わせるかが問題だ。
- ・4校の名称の統一性をとろうとするなら、各統合準備会で探り合うだけではまもらない。
- ・地域性が違う統合の組み合わせがあるので、校名の統一性をとるのは容易ではない。
- ・候補を絞り込んでも、4校に共通性のある名称は残ると思う。
- ・学校の位置から考えて、「東西南北」はきちんとあてはまらない。
- ・4校の統一性にとらわれず、統合準備会で独自に校名を決めればいい。

(3) 光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会

- ・校名を公園の名称にするなら、4校で統一性をとったほうがよい。
- ・公園の名称で統一するなら、他の地域を考慮して「光が丘」をつけなくてもよいのではないかと。
- ・4校の統一性は不要だ。
- ・「光が丘」で4校の名称の統一性をとる場合と、とらない場合の2通りを検討するのがよい。
- ・光が丘に愛着があるので、「光が丘」を残したい。4校の統一性もとりたい。

- ・「光が丘小学校」のように、他の統合準備会と校名候補が重複した場合は調整が大変そうだ。
- ・校名に「光が丘」をつけるかどうかは、他の統合準備会の協議状況を確認しながら検討すればよい。
- ・統一性も大事だが、気にしすぎると判断がふれてしまう。

(4) 光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会

- ・4校とも公園にちなんだ校名がよいので、新校の名称は「秋の陽」にしたい。
- ・校名は、光が丘第七小学校と田柄第三小学校の統合新校だけを考えた場合と、光が丘地区全体の目線で考えた場合の2つに分けて検討するとよい。
- ・統合準備会ごとに校名を検討すればよく、他の3校との統一性はあまり考えなくてもよい。
- ・校名候補が他の統合準備会と重なってしまわないか心配だ。

会長

校名の統一性や関連性について、事務局の考えはあるか。

事務局

前回の各統合準備会で出された意見をとりまとめ、考え方を整理した。1点目は、4校で一つの言葉を統一的に用いることや関連性のある言葉を用いることを絶対的な条件にしない。2点目は、他の準備会の協議状況を報告することにより校名の重複を避ける。3点目は、光が丘地区の小学校は都市計画の中で一体的に設置されたため、順位付けや中心性を意味付ける校名は適切ではない。「光が丘小学校」はその観点から考慮願いたい。

会長

何か意見はあるか。なければ、この考え方をもとに協議する。本日は、28件の校名候補から3件~5件に絞り込みたい。

委員

他の準備会で委員の投票が最も多かった校名候補は何か。

事務局

光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会では、「光が丘春の風」。光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会では、「光が丘夏の雲」と「光が丘東」。光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会では、「秋の陽」が最も多かった。

委員

私は、応募のあった校名案の「大門」と「大門山」に「光が丘」をつけ、「光が丘大門」と「光が丘大門山」を挙げた。「大門」等について、何か知っていることはあるか。

事務局

「大門」と「大門山」は昔の地名で、「大門」は光が丘六・七丁目および高松五・六丁目の一部、「大門山」は光が丘五・六丁目および高松五丁目の一部を指す。

委員

統合新校は「大門山」または「大門」のどちらか。

事務局

統合新校はかつての「大門山」の位置となる。

委員

歴史の新しい「光が丘」と、古来の「大門山」を合わせた「光が丘大門山」はいい校名である。

会長

統合新校の学区域は光が丘や高松だけではなく、旭町もある。旭町はかつて「八丁堀」と呼ばれていた。

委員

私は、両校の間に四季の香公園があるので「光が丘四季の香」、光が丘第一小学校が光が丘地区で最初に開校したので「光が丘」、学校の位置が西側にあるので「光が丘西」の3つの校名を挙げた。

委員

「光が丘」は、当準備会では17人の委員が支持している。校名候補に残したらどうか。

委員

光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会で「光が丘」が校名候補に挙がっているが、支持は強いのか。

事務局

以前は「光が丘」について、「一番いい校名だ」「他の準備会と取り合いになってしまうのが心配だ」という意見が多かった。今回の委員による投票では、支持は少なかったが、「光が丘」に非常に思い入れが強い。

会長

先ほど、事務局から「光が丘」をつけることについて配慮願いたい旨の発言があったが、本日は最終的な校名候補を決める日ではないので、委員からの支持が最も多い「光が丘」は候補に残すこととしたい。

委員

統合新校の位置はかつての「大門山」である。「大門」は別にあるので、校名に「大門」をつけるのは適当ではない。

委員

光が丘の「丘」と大門山の「山」の両方が校名に入るのは適当ではない。「大門」の方がよい。

委員

音の響きや読みやすさとしては「大門」の方がよい。本日は一つに絞らないで、「大門」と「大門山」の両方を残したらどうか。

委員

すべてひらがな表記の名称は校名としてふさわしくない。除いたほうがよい。

委員

委員から投票が1票しかなかったものは除き、2票以上の10件の中から候補を絞っていけばよい。

委員

「大門」と「大門山」の両方を残し、「光が丘」をつけるかどうかについては、あとで検討すればよい。

委員

四季の香公園は、正式には「しきのかおりこうえん」なので、「四季の香(しきのか)」は除き、「光が丘四季の香(ひかりがおかしきのかおり)」と「四季の香(しきのかおり)」に絞ったほうがよい。

委員

読み方は別として、「四季の香」を残したらどうか。

会長

それでは、「大門」と「大門山」は「(光が丘)大門(山)」として候補に残す。また、2票以上投票のあった「光が丘」「光が丘四季の香」「四季の香」「光が丘桜」「光が丘西」「光が丘緑」「光の橋」も候補に残し、この中から検討していくこととする。

委員

他の準備会では、方角を使った校名の支持は強いのか。

事務局

光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会では「光が丘南」、光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会では「光が丘東」、光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会では「光が丘北」が候補に挙がっていた。このうち、「光が丘北」は前回の協議で、絞り込みからは外れている。

委員

方角を使うのであれば、他の準備会との調整が必要になる。「光が丘西」と限定せず、「光が丘+方角」で残したらどうか。

委員

東西南北で調整するなら、「西」か「北」しかない。「北」は候補として挙がっていないのだから、考えなくてよい。

委員

他の統合新校で方角を使うのであれば、「光が丘西」にする意味はある。そうでなければ、方角を使わないほうがよい。

委員

4校を東西南北で調整すると、「東」の取り合いや、「北」のなすり合いになる可能性がある。方角を使った校名は除いたほうがよい。

会長

方角を使った校名は除いたほうがよいという意見が多いようだ。他はどうか。

委員

「光が丘桜」や「光が丘緑」は、区内に類似の校名があるので、使用しないほうがよい。

委員

「光の橋」は聞いた時に、光が丘の「端」のマイナスイメージを抱く恐れがある。

事務局

公募では、「光が丘桜」より「光が丘さくら」の方が多かった。「大泉学園桜」と重複することに抵抗があるのであれば、「光が丘さくら」を候補に残すことも検討してはどうか。

委員

ひらがな表記の「さくら」にすれば、「大泉学園桜」との重複が避けられるし、子供たちの意思も伝わるのでよいと思う。

会長

ここまでの議論で、「光が丘」「(光が丘)四季の香」「光が丘桜(さくら)」「光が丘緑(みどり)」「(光が丘)大門(山)」に絞られたようだ。

委員

旭町一丁目町会の方は、校名に「大門山」をつけることをどう考えているのか。

委員

昔の地名を使う発想は好ましい。高松町会の方も喜ぶのではないかと。

会長

何歳くらいの方なら「大門山」を知っているのか。

委員

70歳以上の方だと思う。「大門山」の由来については、はっきりわからないが、そのあたりに大きな屋敷か神社があったということは聞いている。高松町会長なら知っているかもしれない。

会長

「大門山」を知っているのは、70歳以上の方であり、今住んでいる方のほとんどはなじみのない地名である。そういう地名を校名につけるのは適切かどうか。事務局で「大門山」の由来はわかるか。

事務局

練馬区小史によると「寺の山門に由来か。」とあり、不詳である。

委員

「大門山」という地名が使われていたのは事実か。

事務局

事実である。

委員

校名に由来が確かでない地名を使うことは適切ではない。確かな由来がわかれば「大門」や「大門山」はいい名前だ。

委員

かつて「大門」や「大門山」と呼ばれていたことは事実なので、地名の由来が必ずしも明確でなくてもいいのではないかと。かつて呼ばれていた地名を知ることは意義がある。

委員

残った校名候補の中では、子供が自分の住んでいる地域に愛着や誇りを持てることや、大人も子供に昔の地名の話ができることから、「大門山」を推薦したい。さらに、地名の歴史的史実が得られればよい。

副会長

「光が丘大門山」というと、「光が丘」の中に「大門山」があるような印象である。今の地名と昔の地名をくっつけることに違和感がある。

委員

次回までに、事務局で「大門山」の由来を調べてほしい。

事務局

了解した。

会長

本日の協議の結果、「光が丘」、「(光が丘)四季の香」、「光が丘桜(さくら)」、「光が丘緑(みどり)」、「(光が丘)大門(山)」の5候補に絞りたい。次回、この中から一校に決定したい。

- 異議なし -

副会長

今回は3月26日(水)午後6時から光が丘第二小学校で開催する。本日は、これをもって終了する。